

ezTCP/Wireless LAN series

CF無線LANカード

WL-672

製品仕様書

1版



ALPHA PROJECT Co.,LTD

ご使用になる前に

このたびは e z T C P オプション WL-672 をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品をお役立て頂くために、このマニュアルを十分お読みいただき、正しくお使い下さい。
今後共、弊社製品をご愛顧賜りますようお願いいたします。

■本製品の内容及び仕様は予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

取り扱い上の注意



- 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。宇宙、航空、医療、原子力、運輸、交通、各種安全装置など人命、事故に関わる特別な品質、信頼性が要求される用途での使用はご遠慮ください。
- 極端な高温下や低温下、または振動の激しい環境での使用はご遠慮ください。
- 水中、高湿度、油の多い環境での使用はご遠慮ください。
- 腐食性ガス、可燃性ガス等の環境中での使用はご遠慮ください。
- 基板の表面が水に濡れていたり、金属に接触した状態で電源をいれないでください。
- 定格を越える電源を加えないでください。

- ノイズの多い環境での動作は保証しかねますのでご了承ください。
- 発煙や発火、異常な発熱があった場合には、すぐに電源を切ってください。
- 本書に記載される製品および技術のうち、「外国為替および外国貿易法」に定める規制貨物等（技術）に該当するものを輸出または国外に持ち出す場合には同法に基づく輸出許可が必要です。
- カードの抜き差しを行う場合には、電源を切ってから行ってください。

保証

- 本製品は万全の注意を払って製作されていますが、万一初期不良品であった場合、ご購入頂いた販売店へ保証書を添えてご返却ください。
- 万が一、本製品を使用して事故または損失が発生した場合、弊社では一切その責を負いません。
- 保証内容、免責等につきましては、添付の保証書をご覧ください。
- 本製品を仕様範囲を越える条件において使用された場合については、動作は保証されません。
- 製品を改造した場合、保証は一切適用されません。
- 他社製品との接続互換性および相性問題は保証いたしません。

製品仕様

| | | |
|------|----------------|---|
| | 製品名 | WL-672 |
| 無線部 | サポート規格 | IEEE 802.11b、Wi-Fi compliant |
| | 周波数帯域 | 2.400~2.4835GHz ISM Band |
| | チャンネル数 | 13チャンネル |
| | 伝送方式 | 直接拡散型スペクトラム拡散方式 (DS-SS方式) |
| | アクセス制御方式 | CSMA/CA with ACK |
| | データ転送速度 | 11/5.5/2/1 Mbps 自動切り換え |
| | セキュリティ | 64/128 Bit WEP Key、SSID |
| | アンテナ形式 | 内蔵セラミックアンテナ |
| | 通信距離 | 100~300m (屋外)、35~50m (屋内) |
| | 送信出力 | 15 dBm |
| | 受信感度 | 1Mbps 10 ⁻⁵ BER@-88 dBm 2Mbps 10 ⁻⁵ BER@-86 dBm 5.5Mbps 10 ⁻⁵ BER@-83 dBm 10Mbps 10 ⁻⁵ BER@-80 dBm |
| | PCインタフェース | Compact Flash Type I |
| 環境条件 | 動作電圧 | DC 3.3V±5% |
| | 消費電流 | 250mA (Typ)、320mA (Max) |
| | 保管時温度 | -20~65℃ |
| | 動作時温度 | 0~50℃ |
| | 動作時湿度 | 15~95% (結露なきこと) |
| | 外形寸法 (アンテナ部含む) | 60 (W) × 43.1 (D) × 7.15 (H) mm |
| | 質量 | 18 g |
| | 取得承認 | MRA、FCCクラスB、CEマーク |

電波に関する注意

- 本製品は、電波法の「特定機器に係る適合性評価の欧州共同体との相互承認の実施に関する法律（MRA法）」に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています
従って、本製品を使用するときには無線局の免許は必要ありません。
また、本製品は相互承認（MRA）を受けていますので、日本国内以外にもシンガポールや欧州共同体にて使用できます。

- 本製品は、次の場所では使用しないでください。
 - ・心臓ペースメーカーをご使用の近く — 心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります
 - ・医療機器の近く — 医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります
 - ・電子レンジの近く — 電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します

- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本製品を分解／改造すること
 - ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと

- 本製品の使用する無線チャンネルは以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・産業、科学、医療用機器
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - ①構内無線局（免許を要する無線局）
 - ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートまでお問い合わせください。

製品に関する注意

- 弊社における本製品の動作保証は、ezTCPシリーズで利用する場合の動作のみとなります。
PCやPDA等でご使用になられる場合の動作保証はしておりませんのでご了承ください。

- 本製品の動作周波数は2.400～2.4835GHzまでの13チャンネルとなります。
2.4976GHzの14チャンネルでの動作はしませんので、アクセスポイントの設定にはご注意ください。

- 本製品のMACアドレスは、本体裏面のラベルに記載されていますが、ezTCPシリーズで利用する場合にはezTCP製品のMACアドレスが使われます。アクセスポイントなどでMACアドレスによるアクセス制限設定をする場合にはご注意ください。

- カードの抜き差しを行う場合には、必ずezTCP本体の電源を切ってからおこなってください。

製品サポートのご案内

●ハードウェアのサポート

万が一、製作上の不具合や回路の機能的な問題を発見された場合には、お手数ですが弊社サポートまでご連絡ください。以下の内容に該当するお問い合わせにつきましては受け付けておりませんのであらかじめご了承ください。

- 本製品の回路動作及びCPUおよび周辺デバイスの使用方法に関するご質問
- ユーザ回路の設計方法やその動作についてのご質問
- 関連ツールの操作指導
- その他、製品の仕様範囲外の質問やお客様の技術によって解決されるべき問題

●ソフトウェアのサポート

ソフトウェアに関する技術的な質問は、一切受け付けておりませんのでご了承ください。
本製品を利用したネットワークの構築のご提案や外部機器との接続可否の確認については有償にて承ります。

●修理の依頼

修理をご依頼いただく場合には、お名前、製品名、シリアル番号、詳しい故障状況を弊社製品サポートへご連絡ください。弊社にて故障状況を確認のうえ、修理の可否、修理費用等をご連絡いたします。ただし、過電圧印加や高熱等により製品全体がダメージを受けていると判断される場合には、修理をお断りする場合がございますのでご了承ください。
なお、弊社までの送料はお客様ご負担となります。

●弊社ホームページのご利用について

アプリケーションノートやFAQ等、お客様にお役立ていただける情報を弊社ページに掲載しております。また、技術交流を目的とした専用掲示板も開設しておりますので、是非ご利用ください。

| | |
|--------------|---|
| 弊社ホームページアドレス | http://www.apnet.co.jp |
|--------------|---|

●製品サポートの方法

製品サポートについては、FAXもしくはE-MAILでのみ受け付けております。お電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。なお、お問い合わせの際には、製品名、使用環境、使用方法等、問題点を詳細に記載してください。

製品サポート窓口

| | |
|----------|-------------------|
| ■ FAX | 053-401-0035 |
| ■ E-MAIL | query@apnet.co.jp |

改定履歴

| 版数 | 日付 | 改定内容 |
|-----|------------|------|
| 1 版 | 2005/08/01 | 新規 |

本文書について

- ・本文書の著作権は（株）アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点、誤りなどお気づきの点がありましたら弊社までご連絡下さい。
- ・本文書の内容に基づき、アプリケーションを運用した結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

商標について

- ・会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。